

(様式2(1))

事業所名 グループホーム紫陽花

作成日: 3年 4月 12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護計画の支援内容にケース記録の内容をより有効に反映させる、また利用者の「夢プラン」の実現に向けた介護計画の作成にはどのような工夫が必要か。	ケース記録の質の向上を図り、利用者の目標実現の為、個々の現状把握に努める。「夢プラン」の実現の為利用者の想い・願いを把握しケース記録に洩れなく盛り込んでいく。	フロアミーティングにて情報の交換・情報の共有をスムーズに行える環境を整え、利用者の目標に沿ったケース記録に落とし込み、介護計画に反映させる。	6ヶ月
2		手厚い看取り介護を実施するにあたり、看取り介護計画書の見直しや実施期間についてよりタイムリーな介護計画書の運用を図る。	看取り期の計画書の期間を1週間とし、1週間以内であっても変化に対応した活きた介護計画書になるよう見直しを心掛ける。	看取り期においてはサービス担当者会議を頻回に行い利用者の変化に対応した計画内容に変更する。看取り期の計画期間を1週間とし適時適切な介護計画書を作成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。